

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

5

(11)Publication number : 2000-322645

(43)Date of publication of application : 24.11.2000

(51)Int.Cl.

G07F 17/00

G06F 17/60

G06F 17/30

G10K 15/04

G11B 31/00

(21)Application number : 11-118998

(71)Applicant : HAWAIIAN SORO CO LTD
HORIIKE KEISUKE

(22)Date of filing : 27.04.1999

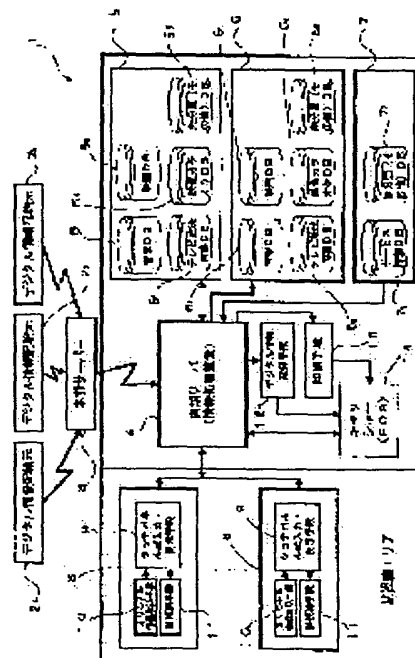
(72)Inventor : HORIIKE KEISUKE

(54) WORKING AND SALE SYSTEM FOR DIGITAL CONTENTS

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a working and sale system for digital contents for trial viewing and selling based on the selection of purchase.

SOLUTION: Digital information composed of digital contents such as music, movie or TV broadcasting contents is received from digital information distribution sources 21, 22 and 23 for distributing the digital information through a head office server by a server 4, classified and stored in a trial viewing data storage means 5 as digital information for trial viewing and the trial viewing of specified digital information transferred from the trial viewing data storage means is performed by a trial viewing means 11. Then, the specified digital information and/or original information fetched from an original information fetching means is recorded on a prescribed medium by a digital information recording means as it is or after working and according to an instruction from the server, the price of an article as the provided object of the specified digital information stored in a sales data storage means and/or original information fetched from the original information fetching means as it is or after working and printing is accounted at a cashier.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

19.04.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-322645
(P2000-322645A)

(43) 公開日 平成12年11月24日 (2000. 11. 24)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FI	テラコード (参考)
G 0 7 F 17/00		G 0 7 F 17/00	B 5 B 0 4 9
G 0 6 F 17/60		G 1 0 K 15/04	3 0 2 D 5 B 0 7 5
17/30		G 1 1 B 31/00	Z 5 D 1 0 8
G 1 0 K 15/04	3 0 2	G 0 6 F 15/21	3 5 0
G 1 1 B 31/00		15/40	3 1 0 F

審査請求 未請求 請求項の数 5 OL (全 18 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平11-118998

(22) 出願日 平成11年4月27日 (1999. 4. 27)

(71) 出願人 599058785

ハワイアン ソロ カンパニー リテッド
アメリカ合衆国ハワイ州ホノルルスリート
エフクイーンズストリート333

(71) 出願人 599060375

堀池 圭介
アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル1600アラ
モアナ2700号

(72) 発明者 堀池 圭介

アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル1600アラ
モアナ2700号

(74) 代理人 100090044

弁理士 大滝 均

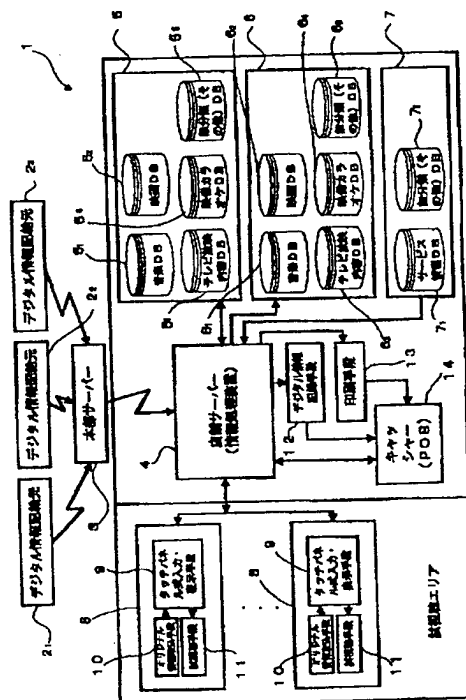
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 デジタルコンテンツの加工販売システム

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 試視聴し、購入選択に基づいて販売するデジタルコンテンツの加工販売システムを提供する。

【解決手段】 音楽、映画、TV放映内容等のデジタルコンテンツからなるデジタル情報を配信するデジタル情報配給元21、22、23から本部サーバー経由でサーバー4で受信して分類し、試視聴用のデジタル情報として試視聴データ記憶手段5に記憶し、試視聴手段11により前記試視聴データ記憶手段から転送された特定のデジタル情報の試視聴を行い、特定のデジタル情報および/またはオリジナル情報取込手段から取り込んだオリジナル情報をそのまま、または加工してデジタル情報記録手段により所定の媒体に記録し、サーバーからの指示に従い、販売データ記憶手段に記憶された特定のデジタル情報および/またはオリジナル情報取込手段から取り込んだオリジナル情報をそのまま、または加工して印刷した提供物たる商品の代金をキャッシャーで会計を行う。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 受信側に店舗サーバを設け、

音楽、映画、TV放映内容等のデジタルコンテンツからなるデジタル情報を配信するデジタル情報配給元からデジタルコンテンツを受信し、そのデジタルコンテンツが、音楽情報である場合には、少なくとも、デジタル情報配給元名称、その音楽のジャンル名と共にそれにコードを付したジャンルコード、その音楽のタイトルと共にそれにコードを付したタイトルコード、その音楽の曲名と共にそれにコードを付した曲名コード、その音楽のアーティスト名と共にそれにコードを付したアーティストコード、その音楽の作曲者名、編曲者名、作詞者名、演奏者名、楽団名、指揮者名、楽器種類、所要時間、曲データ、発売日、価格等を格納する音楽データベースと、そのデジタルコンテンツが、映画情報である場合には、少なくとも、デジタル情報配給元名称、その映画ジャンル名と共にそれにコードを付したジャンルコード、その映画のタイトル名と共にそれぞれにコードを付したタイトルコード、映画監督名、主演俳優名、従たる俳優名、その他の出演俳優名、原作者名、その映画の音楽タイトルにコードを付した音楽タイトルコード、録画時間、その映画の発売日（発行日）、その映画の価格等を格納する映画データベースと、

そのデジタルコンテンツが、テレビ放映内容情報である場合には、少なくとも、デジタル情報配給元名称、そのテレビ放映内容ジャンル名と共にそれにコードを付したジャンルコード、タイトルにコードを付したタイトルコード、主たる出演者、従たる出演者、その他出演者、脚本家名、そのテレビ放映内容で放送され音楽タイトルコード、そのテレビ放映の放映時間、そのテレビ放映の放映日時、価格等を格納するテレビ放映内容データベースと、

そのデジタルコンテンツが、映像カラオケ情報である場合には、少なくとも、デジタル情報配給元名称、その映像カラオケジャンル名と共にそれにコードを付したジャンルコード、その映像カラオケのタイトルにコードを付したタイトルコード、原曲歌手名、所要時間、カラオケ映像音響データ、価格等を格納する映像カラオケデータベースと、

そのデジタルコンテンツが、前記音楽情報、前記映画情報、前記テレビ放映内容情報、前記映像カラオケ情報以外である場合には、少なくとも、デジタル情報配給元名称、そのデジタルコンテンツに出演しているアーティストコード、そのアーティストのライブを行う日時、劇場名や場所等のアーティストスケジュール、ポスター画像等を格納する無分類データベースと、

前記デジタルコンテンツを音楽、映画、テレビ放映内容、映像カラオケ、その他の無分類情報毎に、その週間、月間売り上げのランキング情報、前記デジタル情報配給元からの前記デジタルコンテンツの音楽、映画、テ

レビ放映内容、映像カラオケ、その他の情報毎のランキング情報、また、音楽に関しては、ジャズ、ポップス、クラシック等のジャンル別、同一アーティスト毎にそのアーティストの人気のある音楽順等のランキング情報、店舗内に掲示されるポスター等の画像データ、発売予定の音楽データ、映画、テレビ放映内容のCM用の画像データが記憶されたサービス情報データベースと、顧客の前面に設置され、予め設定された指示内容を表示し、映像表示を兼用するタッチパネル式入力手段及び前記タッチパネル式入力手段に対応して、前記データベースから、試視聴用データの試視聴を行う試視聴手段と、顧客の持ち込んだ写真、音声、および／またはその場で撮影した写真、録音した音声からなるオリジナル情報を取り込むオリジナル情報取込手段とからなり、前記タッチパネル式入力手段では、予め設定された指示内容に基づく顧客の試視聴指示に従って上記各データベースから、試視聴データと、販売実データとを区分けし、または区分けをしないで、前記試視聴データを前記タッチパネル式入力表示手段または視聴手段に表示または出力し、さらに、予め設定された指示内容に基づく顧客の購入指示に従って上記各データベースから販売実データを顧客の指定した所定の媒体に記録し、同顧客の指示に従って所定の印刷手段により、少なくとも、媒体ジャケット内容、ラベル、歌詞カード、アーティスト解説文、または、前記オリジナル情報をそのまままたは加工して所定の用紙の所定位置に印刷を行い、または、必要に応じ記録媒体なしにそれら販売実データをそのまま供給することを特徴とするデジタルコンテンツの加工販売システム。

【請求項2】 前記販売加工システムは、音楽のデジタルコンテンツからなるデジタル情報を配信するデジタル情報配給元からデジタルコンテンツを受信し、そのデジタルコンテンツを少なくとも、デジタル情報配給元名称、その音楽のジャンル名と共にそれにコードを付したジャンルコード、その音楽のタイトルと共にそれにコードを付したタイトルコード、その音楽の曲名と共にそれにコードを付した曲名コード、その音楽のアーティスト名と共にそれにコードを付したアーティストコード、その音楽の作曲者名、編曲者名、作詞者名、演奏者名、楽団名、指揮者名、楽器種類、所要時間、曲データ、発売日、価格等を格納する音楽データベースと、顧客の前面に設置され、予め設定された指示内容を表示し、映像表示を兼用するタッチパネル式入力手段及び前記タッチパネル式入力手段に対応して、前記データベースから、試視聴用データの試視聴を行う試視聴手段と、前記タッチパネル式入力手段では、予め設定された指示内容に基づく顧客の試視聴指示に従って上記各データベースから、試視聴データと、販売実データとを区分けし、または区分けをしないで、前記試視聴データを前記タッチパネル式入力表示手段または視聴手段に表示また

は出力し、さらに、予め設定された指示内容に基づく顧客の購入指示に従って上記各データベースから販売実データを顧客の指定した所定の媒体に記録し、同顧客の指示に従って所定の印刷手段により、少なくとも、媒体ジャケット内容、ラベル、歌詞カード、アーティスト解説文、または、前記オリジナル情報をそのまままたは加工して所定の用紙の所定位置に印刷を行い、または、必要に応じ記録媒体なしにそれら販売実データをそのまま供給することを特徴とするデジタルコンテンツの加工販売システム。

【請求項3】 前記タッチパネル式入力手段と前記オリジナル情報取り込み手段と前記試視聴手段を試視聴購入選択手段として一体化し、一つのビルトインタイプのカウンター、テーブル形状の構築物又は、カウンター、テーブル上に設置、又はカウンター、テーブル、椅子に格納形式として設けたことを特徴とする前記請求項1記載のデジタルコンテンツの加工販売システム。

【請求項4】 前記タッチパネル式入力手段と前記オリジナル情報取込手段と前記試視聴手段を、試視聴購入選択手段として一体化し、1つのビルトインタイプのカウンター、テーブル形状の構築物又は、カウンター、テーブル上に設置、又はカウンター、テーブル、椅子に格納形式として設けたことを特徴とする前記請求項1に記載のデジタルコンテンツの加工販売システム。

【請求項5】 顧客に提供する飲食物の選択種類とその価格からなる飲食メニューを前記タッチパネル式入力手段に表示し、表示された飲食メニューから顧客が飲食物を選択入力することにより、この選択情報が、飲食物を調製するキッチンエリアに送信されることを特徴とする前記請求項1または前記請求項2に記載のデジタルコンテンツの加工販売システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、所望のデジタル情報を試視聴した後、CD (Compact disk) 等の所定の記録媒体に記録して販売するデジタルコンテンツの加工販売システムに関する。

【0002】

【従来の技術】音楽鑑賞用に音楽のデジタル情報が記録されたCD (Compact disk) を始めとしてMD (Mini disk) やレコード、また、映画やカラオケのデジタル情報が記録されたLD (Laser disk) が、いわゆるレコードショップ、CDショップ等で販売され、あるいはこれらを貸し出すのみのレンタルショップが存在する。レコードショップ、CDショップは、そのショップ内を、例えば、CDコーナー、ビデオコーナー、MDコーナー等に分け、さらに、CDコーナーであれば、クラシック、ポピュラー、ジャズといった音楽のジャンル別に分け、そのジャンル毎にアーティストの頭文字による50音別、アルファベット別等

に分けて陳列し、顧客の購買に促していた。図14は、従来のレコードショップ、CDショップ等の店舗内概要を示した斜視図であり、101a、101b、101cは、CD等が陳列された棚、102は、例えば、売り上げランキング10位までの試聴が行える試聴ユニットである。このような店舗内において、CD等を購入しようとする顧客は、ショップ内に入り、音楽であれば、所望とする曲が属するジャンルのコーナーに行き、そこで、購入するCDが決まっていれば、アーティストの頭文字で陳列された棚101a、101b、101c、・・・を探し、そのアーティストの複数種類のCD (シングル盤、アルバム盤のCD等) から購入するCDを手取る。また、購入するCDが決まっていない顧客は、試聴ユニット102に予め用意された曲を選択して、試聴ユニット102に備え付けのヘッドホンから試聴し、購入する場合には、そのCDを探して手取る (このような試聴ユニット102により試聴できるものは、試聴ユニット付近に陳列されていることがある。)。そして、購入するCDをもって会計カウンタ (図示外) へ行き、店員がCDに添付されたバーコード等をスキャナ (図示外) で読み取ると、その金額がレジ (図示外) に表示され、顧客はそのCDの支払いを行っていた。

【0003】また、音楽、映画、テレビ放映内容、映像カラオケ等が記録されたCD、MD、LD、ビデオテープをレンタルするレンタルショップは、ショップ内を、例えば、邦楽コーナー、洋楽コーナー等からなる音楽コーナーと、洋画コーナー、邦画コーナー等からなる映画コーナーと、テレビドラマコーナー、アニメーションコーナー等からなるその他コーナーに分けて、それぞれ音楽や映画等の記録内容が判るCDや、ビデオ、LD等のケースを棚に陳列し、顧客が所望とするケースをレジに持っていく、レンタル料金を支払って、それが記録されたCDや、ビデオ、LD等を借りていた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このように音楽や映画等が記録された実際の媒体としての商品を陳列して販売する場合には、ベストヒットとなったレコード等のよく売れる商品は、品薄で商品が足らなくなることがあり、その一方、売れない商品は、デッドストックとなるといった問題があった。また、特定の商品が売れてしまうと、倉庫からその商品を陳列棚に並べたり、在庫が無くなるとメーカーに選択したり、棚卸し等の作業が経営者や従業員にとって作業量が多くなっていった。さらに、店舗において、過去に発売された全商品を陳列したり、保管するには、膨大な広さの店舗や倉庫が必要であった。このような状況下において最近のレコードショップは、レコードのみならず、音楽用のCDやMD、映画やカラオケ等のLD、ビデオテープ等、個人が有する再生機器によって様々なものが販売され、その陳列や、在庫保管を行う作業が大変であった。また、1日

に数百枚の新譜が発売されるなかで、売り上げ枚数の少ないものや、「懐メロ」と称される古いものは、それら全部の在庫を有することが不可能であり、廃盤となり、顧客が購入したくてもできないものが多くあった。このように多量の商品の中から所望とするアーティストの所望とする曲のレコード、CD等を探して購入するのは、大変な労力が必要であった。

【0005】また、レンタルショップにおいては、上記と同様の外、ショップ内に、音楽や映画が記録された同一のレンタル品が陳列されているが、人気のあるものは、「レンタル中」と成ることが多く、なかなか借りられないといった問題があった。

【0006】本発明は、上記従来の事情に鑑みてなされたもので、大容量通信手段と大容量記憶手段により、予め記憶されたデジタルコンテンツを、所望とするジャンル、アーティスト名、曲名等で選択してそれを試視聴し、待っている間に、飲食をすることができるデジタルコンテンツの加工販売システムを提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】本願請求項1に係る発明は、デジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、受信側に店舗サーバを設け、音楽、映画、TV放映内容等のデジタルコンテンツからなるデジタル情報を配信するデジタル情報配給元からデジタルコンテンツを受信し、そのデジタルコンテンツが、音楽情報である場合には、少なくとも、デジタル情報配給元名称、その音楽のジャンル名と共にそれにコードを付したジャンルコード、その音楽のタイトルと共にそれにコードを付したタイトルコード、その音楽の曲名と共にそれにコードを付した曲名コード、その音楽のアーティスト名と共にそれにコードを付したアーティストコード、その音楽の作曲者名、編曲者名、作詞者名、演奏者名、楽団名、指揮者名、楽器種類、所要時間、曲データ、発売日、価格等を格納する音楽データベースと、そのデジタルコンテンツが、映画情報である場合には、少なくとも、デジタル情報配給元名称、その映画ジャンル名と共にそれにコードを付したジャンルコード、その映画のタイトル名と共にそれぞれにコードを付したタイトルコード、映画監督名、主演俳優名、従たる俳優名、その他の出演俳優名、原作者名、その映画の音楽タイトルにコードを付した音楽タイトルコード、録画時間、その映画の発売日（発行日）、その映画の価格等を格納する映画データベースと、そのデジタルコンテンツが、テレビ放映内容情報である場合には、少なくとも、デジタル情報配給元名称、そのテレビ放映内容ジャンル名と共にそれにコードを付したジャンルコード、タイトルにコードを付したタイトルコード、主たる出演者、従たる出演者、その他出演者、脚本家名、そのテレビ放映内容で放送され音楽タイトルコード、そのテレビ放映の放映時間、そのテレビ放

映の放映日時、価格等を格納するテレビ放映内容データベースと、そのデジタルコンテンツが、映像カラオケ情報である場合には、少なくとも、デジタル情報配給元名称、その映像カラオケジャンル名と共にそれにコードを付したジャンルコード、その映像カラオケのタイトルにコードを付したタイトルコード、原曲歌手名、所要時間、カラオケ映像音響データ、価格等を格納する映像カラオケデータベースと、そのデジタルコンテンツが、前記音楽情報、前記映画情報、前記テレビ放映内容情報、前記映像カラオケ情報以外である場合には、少なくとも、デジタル情報配給元名称、そのデジタルコンテンツに出演しているアーティストコード、そのアーティストのライブを行う日時、劇場名や場所等のアーティストスケジュール、ポスター画像等を格納する無分類データベースと、前記デジタルコンテンツを音楽、映画、テレビ放映内容、映像カラオケ、その他の無分類情報毎に、その週間、月間売り上げのランキング情報、前記デジタル情報配給元からの前記デジタルコンテンツの音楽、映画、テレビ放映内容、映像カラオケ、その他の情報毎のランキング情報、また、音楽に関しては、ジャズ、ポップス、クラシック等のジャンル別、同一アーティスト毎にそのアーティストの人気のある音楽順等のランキング情報、店舗内に掲示されるポスター等の画像データ、発売予定の音楽データ、映画、テレビ放映内容のCM用の画像データが記憶されたサービス情報データベースと、顧客の前面に設置され、予め設定された指示内容を表示し、映像表示を兼用するタッチパネル式入力手段及び前記タッチパネル式入力手段に対応して、前記データベースから、試視聴用データの試視聴を行う試視聴手段と、顧客の持ち込んだ写真、音声、および／またはその場で撮影した写真、録音した音声からなるオリジナル情報を取り込むオリジナル情報取込手段とからなり、前記タッチパネル式入力手段では、予め設定された指示内容に基づく顧客の試視聴指示に従って上記各データベースから、試視聴データと、販売実データとを区分けし、または区分けをしないで、前記試視聴データを前記タッチパネル式入力表示手段または視聴手段に表示または出力し、さらに、予め設定された指示内容に基づく顧客の購入指示に従って上記各データベースから販売実データを顧客の指定した所定の媒体に記録し、同顧客の指示に従って所定の印刷手段により、少なくとも、媒体ジャケット内容、ラベル、歌詞カード、アーティスト解説文、または、前記オリジナル情報をそのまままたは加工して所定の用紙の所定位置に印刷を行い、または、必要に応じ記録媒体なしにそれら販売実データをそのまま供給することを特徴とする。また、本願請求項2に係る発明は、デジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、システムは、音楽のデジタルコンテンツからなるデジタル情報を配信するデジタル情報配給元からデジタルコンテンツを受信し、そのデジタルコンテンツを少なくとも、デ

デジタル情報配給元名称、その音楽のジャンル名と共にそれにコードを付したジャンルコード、その音楽のタイトルと共にそれにコードを付したタイトルコード、その音楽の曲名と共にそれにコードを付した曲名コード、その音楽のアーティスト名と共にそれにコードを付したアーティストコード、その音楽の作曲者名、編曲者名、作詞者名、演奏者名、楽団名、指揮者名、楽器種類、所要時間、曲データ、発売日、価格等を格納する音楽データベースと、顧客の前面に設置され、予め設定された指示内容を表示し、映像表示を兼用するタッチパネル式入力手段及び前記タッチパネル式入力手段に対応して、前記データベースから、試視聴用データの試視聴を行う試視聴手段と、前記タッチパネル式入力手段では、予め設定された指示内容に基づく顧客の試視聴指示に従って上記各データベースから、試視聴データと、販売実データとを区分けし、または区分けをしないで、前記試視聴データを前記タッチパネル式入力表示手段または視聴手段に表示または出力し、さらに、予め設定された指示内容に基づく顧客の購入指示に従って上記各データベースから販売実データを顧客の指定した所定の媒体に記録し、同顧客の指示に従って所定の印刷手段により、少なくとも、媒体ジャケット内容、ラベル、歌詞カード、アーティスト解説文、または、前記オリジナル情報をそのまままたは加工して所定の用紙の所定位置に印刷を行い、または、必要に応じ記録媒体なしにそれら販売実データをそのまま供給することを特徴とする。、また、本願請求項3に係る発明は、前記請求項1記載のデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、前記タッチパネル式入力手段と前記オリジナル情報取り込み手段と前記試視聴手段を試視聴購入選択手段として一体化し、一つのビルトインタイプのカウンター、テーブル形状の構築物又は、カウンター、テーブル上に設置、又はカウンター、テーブル、椅子に格納形式として設けたことを特徴とする。さらに、本願請求項4に係る発明は、前記請求項1に記載のデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、前記タッチパネル式入力手段と前記オリジナル情報取込手段と前記試視聴手段を、試視聴購入選択手段として一体化し、一つのビルトインタイプのカウンター、テーブル形状の構築物又は、カウンター、テーブル上に設置、又はカウンター、テーブル、椅子に格納式として設けたことを特徴とする。そして、本願請求項5に係る発明は、前記請求項1または前記請求項2に記載のデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、顧客に提供する飲食物の選択種類とその価格からなる飲食メニューを前記タッチパネル式入力手段に表示し、表示された飲食メニューから顧客が飲食物を選択入力することにより、この選択情報が、飲食物を調製するキッチンエリアに送信されることを特徴とする。

【0008】

【発明の実施の形態】以下本発明に係るデジタルコンテ

ントの加工販売システムの一実施の形態について説明する。図1は、本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムの概略構成図であり、図2は、同販売システムの中核である店舗サーバーの内部構成図である。図1中、21、22、23は、デジタルコンテンツを配給するレコード会社や映画配給会社等からなるデジタル情報配給元、3は、前記デジタル情報配給元21、22、23からデジタル情報の配給を受けて、そのデジタル情報を記憶・配信する本部サーバーである。また、4は、店舗サーバー、5は、試視聴データ記憶手段、6は、販売データ記憶手段、7は、サービス情報データベース、8は、試視聴購入選択手段、9は、タッチパネル式入力手段、10は、オリジナル情報取込手段、11は、試視聴手段、12は、デジタル情報記録手段、13は、印刷手段、14は、キャッシャーである。

【0009】デジタル情報配給元21、22、23は、アーティストの音楽を販売するレコード会社であり、また、ドラマやバラエティ等を放映するTV局、また、映画配給会社等であり、それら各社が有する音楽やテレビ放映内容、映画等のデジタルコンテンツを所定の通信手段を介して配信する。この通信手段は、専用回線であり、ISDN回線、光ファイバー等で接続されたインターネットであり、衛星通信手段である。また、3は、本システムを管理運営する運営本部に設置される本部サーバーであり、該本部サーバー3は、本実施の形態では、図示外の大容量の記憶手段が接続され、前記デジタル情報配給元2から配信された音楽、映画、TV放映内容等のデジタルコンテンツからなるデジタル情報を受信して、内部の記憶手段（図示外）に統括して記憶する。

【0010】また、符号4は、顧客を直に接する各店舗内に設けられる店舗サーバーであり、店舗サーバー4は、前記本部サーバー3から配信されるデジタル情報を受信し、受信したデジタル情報を、所定のパターンで分類して、詳細には後述する前記試視聴データ記憶手段5および前記販売データ記憶手段6に記憶する。そして、顧客が試視聴する音楽、映画、テレビ放映内容等を、タイトル名、アーティスト名、主演俳優名等を選択することにより、前記試視聴データ記憶手段5内を検索して、該当する項目を前記試視聴手段11に転送する。また、顧客が購入する音楽、映画、テレビ放映内容等を、タイトル名、アーティスト名、主演俳優名等、または、前記試視聴したもの前記販売データ記憶手段6を検索して、前記デジタル情報記録手段12と印刷手段13に転送する。

【0011】上記の店舗サーバー4について、さらに詳細に説明する。図2は、前記店舗サーバー4の概略構成図であり、4aは、デジタル情報受信手段、4bは、デジタル情報分類手段、4cは、デジタル情報書込手段、4dは、試視聴購入選択データ送受信手段、4eは、試視聴データ検索転送手段、4fは、サービス情報読出手

段、4 g は、販売データ検索手段、4 h は、販売データ編集手段である。

【0012】デジタル情報受信手段4 a は、前記本部サーバー3から、所定の通信手段を介して送信される音楽、映画、テレビ放映内容のデジタルコンテンツからなるデジタル情報を受信する。デジタル情報分類手段4 b は、前記デジタル情報受信手段4 a で受信したデジタル情報を、例えば、音楽、映画、テレビ放映内容、カラオケ、その他等に分類する。このデジタル情報の分類は、例えば、前記デジタル情報配給元2 1、2 2、2 3 で振り分けられた番号や符号により分類される。なお、前記デジタル情報配給元2 1、2 2、2 3 から配信されるデジタルコンテンツが、予め、試視聴用、販売用に分類され、さらに音楽、映画、テレビ放映内容、カラオケ、その他等に分類されている場合には、このデジタル情報分類手段4 b での分類は不要であり、分類をしないようにしてもよい。

【0013】デジタル情報書込手段4 c は、前記デジタル情報分類手段4 b で分類したデジタル情報を、前記試視聴データ記憶手段5、前記販売データ記憶手段6のそれぞれのデータベースに書き込む。例えば、音楽のシングル盤の新曲が発売された時には、その新曲分のみが配信され、前記デジタル情報分類手段4 b で音楽のデジタル情報と分類されると、前記試視聴データ記憶手段5、前記販売データ記憶手段6の音楽データベースへ追加書き込みを行う。

【0014】試視聴購入選択データ送受信手段4 d は、詳細には後述する前記タッチパネル式入力手段9により入力された試視聴や購入したい音楽や映画等のアーティスト名や指揮者、曲名、題名等からなる試視聴購入選択データを受信する。また、前記タッチパネル式入力手段9により、試視聴や購入したい音楽や映画等を検索する検索ワードが入力されると、前記試視聴データ記憶手段5を検索し、その結果を前記タッチパネル式入力手段9に送信する。すなわち、何番の前記タッチパネル式入力手段9からの選択であるかと、どのアーティストのどの曲かといった選択文が、例えば、タッチパネル式入力手段9「1番」からの試視聴選択され、アーティスト名「MISIA」、曲名「つつみ込むように・・・」等を受信する。また、例えば、タッチパネル式入力手段9「1番」からの試視聴選択で、アーティスト名「MISIA」を受信すると、該当アーティストの全曲名をタッチパネル式入力手段9「1番」へ送信する。

【0015】試視聴データ検索転送手段4 e は、前記タッチパネル式入力手段9から送信された試視聴選択に基づいて、前記試視聴データ記憶手段5から該当するデジタル情報を検索する。検索した結果、デジタル情報が特定されれば、そのデジタル情報を前記試視聴データ記憶手段5から、前記試視聴手段11へ転送し、デジタル情報が特定されなければ、検索結果を前記タッチパネル式

入力手段9へ送信する。サービス情報読出手段4 f は、前記サービス情報データベース7に記憶された売り上げランキング情報や、新作の紹介、アーティストのライブスケジュール等を、前記タッチパネル式入力手段9からの選択に応じて読み出す。

【0016】販売データ検索手段4 g は、前記タッチパネル式入力手段9から送信された購入選択に基づいて、選択のあったデジタル情報を前記販売データ記憶手段6から検索し、その検索したデジタル情報を、販売データ編集手段4 h へ転送する。販売データ編集手段4 h は、前記販売データ検索手段4 g から転送されたデジタル情報に、顧客のオリジナル情報として顧客が録音した音声メッセージや、顧客が予め写した写真等を加工編集し、例えば、音声メッセージの場合は、デジタル情報とともにデジタル情報記録手段11へ送信し、写真の場合は、アーティストとの合成写真を編集して印刷手段13へ送信する。また、デジタル情報を記録した媒体を収納するケースが、特殊な形状のものであれば、ジャケットを印刷する際に、ケースと一致する形状に編集する。

【0017】つぎに、デジタル情報が記憶された試視聴データ記憶手段5と、販売データ記憶手段6について、図3から図6を参照して説明する。試視聴データ記憶手段5は、本実施の形態では、大容量の記憶装置からなり、前記店舗サーバー4に接続され、例えば、音楽の場合であれば、アーティスト名は分かるが曲名が不明な場合等に、そのアーティストの曲の中から試聴により確認することのできる試視聴用のデジタル情報が記憶されている。この試視聴データ記憶手段5は、音楽データベース5 1と映画データベース5 2と、テレビ放映内容データベース5 3と、映像カラオケデータベース5 4と、無分類データベース5 5で構成され、それぞれのデジタル情報が、例えばMP3 (MPEG Audio Layer 3)等に圧縮されて、または圧縮されないで記憶されている。なお、MP3とは、デジタル圧縮技術をいい、例えば、128bps、44.100kHzで圧縮すると、データの大きさを10分の1程度に圧縮できるものをいう。

【0018】図3(a)は、音楽データベース5 1に記憶されるデータの説明図である。この音楽データベース5 1は、過去に発売された曲の試聴用のデジタル情報であり、データ構成は、例えば、デジタル情報配給元2 1、2 2、2 3の名称、ジャンルコード、ジャンル名、タイトルコード、タイトル、全曲名(例えば、アルバム盤やサントラ盤の場合は、曲数が複数となる)、アーティストコード、アーティスト名、作曲者名、編曲者名、作詞者名、演奏者名、楽団名、指揮者名、楽器種類、所要時間、全曲データ、発売日、価格等からなる。これらのデータのうち、アーティストコード、アーティスト名、作曲者名、編曲者名、作詞者名、演奏者名、楽団名、指揮者名、楽器種類は、該当がある場合にのみ記

憶される。すなわち、デジタル情報配給元の名称「〇〇〇〇会社」、ジャンルは、コード「1」で、ジャンル名「クラシック」、タイトルコード「××825」、タイトル名「チャイコフスキーピアノ協奏曲1 番変ロ短調」、作曲者名「ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー」、演奏者「△△▽▽」、楽団名「東京交響楽団」、指揮者「〇〇××」、所要時間「〇〇時間、30分、××秒」、全曲データと、発売日「1998. 10. 15」、価格「¥3200」が記憶され、アーティストコード、アーティスト名、編曲者名、作詞者名は、該当がないため空白となる。

【0019】図4(a)は、映画データベース5₂に記憶されるデータの説明図である。映画データベース5₂は、映画館で上映された映画の試視聴用のデジタル情報であり、データ構成は、例えば、デジタル情報配給元の名称、ジャンルコード、ジャンル名、タイトルコード、タイトル、監督名、主演俳優1、主演俳優2、主演俳優3、音楽タイトルコード、所要時間、映画データ(CM版)、発売日、価格等からなる。すなわち、デジタル情報配給元の名称「東宝」、ジャンルは、コード「5」で、ジャンル名「アクション」、タイトルコード「××631」、タイトル名「踊る大捜査線 THE MOVIE」、監督名「君塚良一」、主演俳優1「織田裕二」、主演俳優2「柳葉敏郎」、主演俳優3「深津絵里」、所要時間「1時間、59分、××秒」、映画データ(CM版)、発売日「1999. 2. 10」、価格「¥15000」が記憶され、音楽タイトルコードは、該当がないため空白となる。この音楽タイトルコードは、映画のオリジナルサウンドトラックが発売された場合に、上述した音楽データベースのタイトルコードで検索を行うことができる。なお、オリジナルサウンドトラックは、映画のシーン、あるいは、俳優等のデータにリンクするようにしてもよい。

【0020】図5(a)は、テレビ放映内容データベース5₃に記憶されるデータの説明図である。テレビ放映内容データベース5₃は、テレビジョンで放映された内容(ドラマ、バラエティ等)の試視聴用のデジタル情報であり、データ構成は、例えば、デジタル情報配給元の名称、ジャンルコード、ジャンル名、タイトルコード、タイトル、出演者1、出演者2、出演者3、音楽タイトルコード、所要時間、テレビ放映内容(予告版)、放送日時、価格等からなる。すなわち、デジタル情報配給元の名称「フジテレビ」、ジャンルは、コード「3」で、ジャンル名「ドラマ」、タイトルコード「××768」、タイトル名「ショムニススペシャル」、主演俳優1「江角マキコ」、主演俳優2「戸田恵子」、主演俳優3「野際陽子」、音楽タイトルコード「4837」、所要時間「〇〇時間、80分、××秒」、テレビ放映内容データ(予告版)、放送日時「1998. 10. 7」、価格「¥12000」が記憶されている。

【0021】図6(a)は、映像カラオケデータベース5₄に記憶されるデータの説明図である。映像カラオケデータベース5₄は、過去に発売された歌謡曲等の歌詞つきの曲の試視聴用のデジタル情報であり、データ構成は、例えば、デジタル情報配給元の名称、ジャンルコード、ジャンル名、タイトルコード、タイトル、原アーティスト名、所要時間、カラオケ映像音響データ、価格等からなる。すなわち、デジタル情報配給元が「〇△×会社」、ジャンルコード「23」、ジャンル名「ポップス」、タイトルコード「××192」、タイトル「I HAVE NEVER SEEN」、原アーティスト「安室奈美恵」、所要時間「〇〇時間、△△分、××秒」、カラオケ映像音響データ、価格「¥1000」が記憶されている。無分類データベース5₅は、上記した以外の、例えば、アーティストのライブコンサート、劇場公演等がそれぞれのフォーマットで記憶されている。なお、これらのデジタルコンテンツは、本実施の形態においては、予め分類されて上記各データベース5₁、5₂、5₃、5₄、5₅に記録されるようにしたが、これは、予め分類して記録することなく、単に、その分類を示すコードと共に、一つのデータベースに格納されるようにして、コードに応じて取り出せるようにしてもよい。

【0022】販売データ記憶手段6は、前記店舗サーバー4に接続された大容量ROMやDVD等で構成される大容量記憶装置からなり、前記試視聴データ記憶手段5に記憶された内容と関係付けて記憶されており、該販売データ記憶手段6に記憶されているデジタル情報を所定の媒体に記録して販売する。この販売データ記憶手段6は、前記試視聴データ記憶手段5と同様に、音楽データベース6₁と映画データベース6₂と、テレビ放映内容データベース6₃と、カラオケデータベース6₄と、無分類データベース6₅で構成され、それぞれのデジタル情報のクオリティを高めるために、圧縮等を行わずそのまま記憶されている。または、圧縮して記憶してもよい。以下、これらの各データベースについて説明するが、上述した試視聴データ記憶手段5の各データベースと同様のデータが記憶された部分については、一部省略する。

【0023】図3(b)は、音楽データベース6₁に記憶されるデータの説明図である。音楽データベース6₁は、過去に発売された曲の試聴用のデジタル情報であり、データ構成は、例えば、上記音楽データベース5₁と同様のデジタル情報配給元の名称、ジャンルコード、ジャンル名、タイトルコード、タイトル、全曲名(例えば、アルバム盤やサントラ盤の場合は、曲数が複数となる)、アーティストコード、アーティスト名、作曲者名、編曲者名、作詞者名、演奏者名、楽団名、指揮者名、楽器種類、所要時間、全曲データ、発売日、価格等と、これに加えて、ジャケット画像データ、ラベルテキストデータ、ラベル画像データ、歌詞カードテキストデ

ータ、解説テキストデータ、アーティスト写真データ、アーティストの生声データが記憶されており、演奏のみの曲の場合は、歌詞カードテキストデータは空白として記憶されている。

【0024】図4(b)は、映画データベース6₂に記憶されるデータの説明図である。映画データベース6₂は、映画館で上映された映画のデジタル情報であり、データ構成は、例えば、デジタル情報配給元の名称、ジャンルコード、ジャンル名、タイトルコード、タイトル、監督名、主演俳優1、主演俳優2、主演俳優3、原作者、音楽タイトルコード、所要時間、発売日、価格等に加えて、映画データ(原版)、映画データ(吹き替え版)、映画データ(字幕版)、ポスター画像データ、ジャケット画像データ、ラベルテキストデータ、ラベル画像データ、解説テキストデータが記憶されている。映画データ(原版)は、例えば日本以外で制作された場合は、英語、フランス語、イタリア語等で出演者が会話しているもので、これに対し、映画データ(吹き替え版)は、上映した国の言語で出演者の会話を吹き替えている。

【0025】図5(b)は、テレビ放映内容データベース6₃に記憶されるデータの説明図である。テレビ放映内容データベース6₃は、テレビジョンで放映された内容(ドラマ、バラエティ等)のデジタル情報であり、データ構成は、例えば、デジタル情報配給元の名称、ジャンルコード、ジャンル名、タイトルコード、タイトル、出演者1、出演者2、出演者3、脚本家名、音楽タイトルコード、所要時間、放送日時、価格等に加えて、テレビ放映内容データ(原版)、テレビ放映内容データ(吹き替え版)、ジャケット画像データ、ラベルテキストデータ、ラベル画像データ、解説テキストデータが記憶されている。このデータのうち、テレビ放映内容データ(原版)はテレビ放映されたままの状態であり、テレビ放映内容データ(吹き替え版)は、例えば米国でテレビ放映されたものを日本語に吹き替えたものである。

【0026】図6(b)は、映像カラオケデータベース6₄に記憶されるデータの説明図である。映像カラオケデータベース6₄は、上記同様、過去に発売された歌曲等の歌詞つきの曲のの販売用のデジタル情報であり、データ構成は、例えば、デジタル情報配給元の名称、ジャンルコード、ジャンル名、タイトルコード、タイトル、原アーティスト、所要時間、カラオケ映像音響データ、価格等と、これに加えて歌詞テキストデータ、ジャケット映像データ、ラベルテキストデータ、ラベル画像データからなる。無分類データベース6₅は、上記試視聴データ記憶手段5に記憶された無分類データベース5と同様に、例えば、アーティストのライブコンサート、劇場公演等がそれぞれのフォーマットで記憶されている。なお、本実施の形態では、上述したように、デジタル情報を、試視聴用のデータベースと販売用のデータ

ベースに分けて記憶し、試視聴の選択があった場合には、試視聴用のデータベースから顧客に提供し、媒体に記録する場合には、販売用のデータベースを検索して媒体に記録することとして説明したが、上記説明した試視聴用のデータベースにのみに記憶されたデジタル情報を販売用のデータベースにも記憶して、試視聴を行う場合、媒体に記録する場合にも、全て販売用のデータベースから取り出すようにしてもよい。例えば、映画は、試視聴データベースには、映画データとして予告編(CM)が記憶されているが、販売データベースには記憶されておらず、この予告編(CM)を販売用のデータベースに記憶すると、販売用のデータベースのみで試視聴と媒体記録とが行える。

【0027】サービス情報データベース7は、例えば、その店舗における週間、月間売り上げのランキング情報や、前記デジタル情報配給元2から配信された配給元によるランキング情報、また、これらを総合したランキング情報が、ジャンル別、アーティスト別等に区別されて記憶され、店舗内に掲示されるポスター等の画像データが記憶され、また、発売予定の新譜や新作映画のポスター等のCM用の画像データが記憶されている。なお、該サービス情報データベース7に、顧客データを記憶する顧客データベースとして、顧客番号、顧客の氏名、住所、生年月日、趣向等の顧客プロフィール情報と、購入履歴情報等が記憶されて、さらにサービスとして購入加算のポイント数等を記憶するようにしてもよい。

【0028】図7は、試視聴購入選択手段8のビルトインタイプ構成斜視図であり、図7において、9は、タッチパネル式入力手段、10aは、カセットテープリーダー、10bは、スキャナ、10cは、小型カメラであり、これらカセットテープリーダー10a、スキャナ10b、小型カメラ10c、マイク10d、カードリーダー10eが、所定大のビルトインタイプのカウンタ形状の構築物の所定位置に配置されている。

【0029】前記試視聴購入選択手段8は、前記タッチパネル式入力手段9を所定高さ位置に配置するものであり、その横には、オリジナル情報取込手段10が設けられている。また、一体化された試視聴選択購入手段の内部には、前記タッチパネル式入力手段9から入力された内容を前記店舗サーバー4に送信し、前記試視聴データ記憶手段5から音や画像の試視聴データが転送される図示外の通信線や電源を供給する電源線が配線されている。また、この試視聴購入選択手段8の例えばビルトインタイプのカウンタ形状の場合は、所定高さ位置には、前方に突出した所定大の台(テーブル)が設けられ、手荷物等が載置できるようになっている。

【0030】前記タッチパネル式入力手段9は、本実施の形態では、縦180mm、横250mm程度の大きさのものを使用し、画面に表示された内容から所望とする内容を触手することでその内容が選択入力され、また、

所望とする内容が表示される入力と表示を兼ね備えたものである。このタッチパネル式入力手段9は、前記試視聴購入選択手段8の上方所定位置に所定角度をもって埋め込まれており、メインメニュー、選曲・試視聴メニュー、アルファベット・50音別入力画面等が表示され、例えば、特別なイベント用やプレゼント用であれば、予めアーティストの生声で録音された「お誕生日おめでとう」や「結婚式を祝して」といったアーティストの生声メッセージ文の選択や、50音入力により「〇〇さんお誕生日おめでとう」といったアーティスト短音の生声を組み合わせてメッセージを作成する。また、前記サービス情報記録手段7に記憶されたランキング情報や、CM等の画像を表示するものである。

【0031】前記オリジナル情報取込手段10は、カセットテープリーダ10a、スキャナ10b、小型カメラ10c等からなり、カセットテープリーダ10aで顧客が持参し、予めカセットテープに録音された音声メッセージを読み込み、例えば、購入するデジタル情報とともに音声メッセージ文が媒体に記録される。また、スキャナ10bで顧客が持参した写真、絵等の画像データを読み込み、例えば、ジャケット画像データの一部に、この写真や絵等を印刷する。さらに、小型カメラ10cで顧客が自己の写真を撮り、アーティストとの合成写真として、ジャケット画像データの一部として印刷したりする。また、マイク10dは、その場で顧客の音声メッセージを取り込むためのものであり、前記カセットテープリーダ10aから読み込んだ音声メッセージと同様に、購入する媒体に記録される。

【0032】すなわち、前記試視聴購入選択手段8に、上述したような顧客のオリジナル情報取込手段10が設けられていることで、例えば、プレゼント用にデジタル情報を購入する場合には、カセットテープに予め録音してある「△△さんメリークリスマス。クリスマスに合わせて選曲しました。」といった音声メッセージ文を、デジタル情報とともに媒体に記録することができ、または、前記試視聴購入選択手段8に備え付けのマイク10dにより、その場で顧客の声等の音声を入力し、記録することができる。試視聴手段11は、前記タッチパネル式入力手段9にそれぞれ対応して設けられ、前記タッチパネル式入力手段9から入力された選択内容で、前記試視聴データ記憶手段5に記憶された試視聴用のデジタル情報を試視聴する。この試視聴手段11は、例えば、個人単位で音楽を聴くヘッドホンであり、個人単位で映像を見ることのできるヘッド・マウント・ディスプレイであり、前記タッチパネル式入力手段9である。このタッチパネル式入力手段9で画像を観る場合は、音はヘッドホンを装着して聞く。

【0033】デジタル情報記録手段12は、前記販売データ編集手段4hにより編集されたデジタル情報を顧客の選択した媒体の種類に応じて、当該媒体に書き込む。

例えば、CD-Rへの書き込みは、CD-Rレコーダであり、MDの場合は、MDレコーダ、LDの場合は、LDレコーダである。また、例えば、前記オリジナル情報取込手段10から音声メッセージ文である「△△さんメリークリスマス。クリスマスに合わせて選曲しました。」を取り込んだ場合には、このメッセージが該媒体に書き込まれる。このような顧客のオリジナル情報を、記録媒体に書き込む際に、予め媒体の記録領域をプライベート領域と通常領域に分けておいてもよい。印刷手段13は、前記販売データ編集手段4hにより、ジャケット画像データの一部に編集された顧客のオリジナル情報とともにジャケットの印刷を行い、また、媒体に貼るラベルの印刷、歌詞カード、解説文等の印刷を行うものである。なお、CDの場合は、ラベルに印刷してCDの表面に貼り付けてもよいが、インクジェットプリンタ等を用いて、直にCD表面に印刷してもよい。

【0034】キャッシュ14は、前記サーバー4に接続されており、前記タッチパネル式入力手段9から入力された選択内容に基づいて会計を行う。また、このキャッシュ14では、デジタル情報が記録された媒体に、ラベルを貼付後、歌詞カードや解説カードを添付してジャケットが装備されたケースに収容し、提供物としてのCD、MD、LD等を顧客に渡す。そして、キャッシュ14による会計データは、別途設けられた図示外の会計管理用情報処理装置に送信され、販売管理や、店舗の売り上げランキングの集計を行うためのデータでもある。

【0035】つぎに、上記構成のデジタルコンテンツの加工販売システム1により、音楽を試聴し、記録媒体を購入するか、あるいは、映画のCMの試視を行い記録媒体を購入する様子を図8、図9、図10のフローチャートに基づいて説明する。図8は、前記デジタル情報配給元21、22、23から前記本部サーバー3に配信され、本部サーバー3からの音楽、映画、テレビ放映内容等のデジタルコンテンツ情報を店舗サーバー4で受信して試視聴データ記憶手段5と販売データ記憶手段6に記憶するフローチャートである。デジタル情報配給元21、22、23から配信されたデジタル情報を、本部サーバー3を介して店舗サーバー4のデジタル情報受信手段4aで受信する（ステップS1）。受信したデジタル情報を、デジタル情報分類手段4bにより、音楽、映画、テレビ放映内容、映像カラオケ、その他のデジタル情報に分類する（ステップ2）。

【0036】この分類されたデジタル情報が、音楽である場合は（ステップS3）、受信したデジタル情報を、販売データ記憶手段6の音楽データベース61用に編集し（ステップS4）、デジタル情報書込手段4cにより、販売データ記憶手段6の音楽データベース61に書き込む（ステップS5）。つぎに、分類されたデジタル情報を、試視聴データ記憶手段5の音楽データベース5

1 用に編集し（ステップS 6）、デジタル情報書込手段4 cにより、試視聴データ記憶手段5の音楽データベース5 1に、MP 3（MPEG3）等で圧縮して又は圧縮しないで書き込む（ステップS 7）。ここで、デジタル情報の受信が終了していれば（ステップS 2 7）、処理を終了し、つぎのデジタル情報の受信がある場合は、ステップS 1の処理に戻る。

【0037】同様にステップS 2の処理で分類されたデジタル情報が、映画である場合は（ステップS 8）、受信したデジタル情報を、販売データ記憶手段6の映画データベース6 2用に編集し（ステップS 9）、デジタル情報書込手段4 cにより、販売データ記憶手段6の映画データベース6 2に書き込み（ステップS 10）、つづいて試視聴データ記憶手段5の映画データベース5 2用に編集し（ステップS 11）、デジタル情報書込手段4 cにより、試視聴データ記憶手段5の映画データベース5 2に、上記同様に圧縮して又は圧縮しないで書き込む（ステップS 12）。そして、デジタル情報の受信が終了していれば（ステップS 2 7）、処理を終了し、つぎのデジタル情報の受信がある場合は、ステップS 1の処理に戻る。

【0038】また、同様にステップS 2の処理で分類されたデジタル情報が、テレビ放映内容である場合は（ステップS 13）、受信したデジタル情報を、販売データ記憶手段6のテレビ放映内容データベース6 3用に編集し（ステップS 14）、デジタル情報書込手段4 cにより、販売データ記憶手段6のテレビ放映内容データベース6 3に書き込み（ステップS 15）、つづいて試視聴データ記憶手段5のテレビ放映内容データベース5 3用に編集し（ステップS 16）、デジタル情報書込手段4 cにより、試視聴データ記憶手段5のテレビ放映内容データベース5 3に、上記同様に圧縮して又は圧縮しないで書き込み（ステップS 17）、デジタル情報の受信が終了していれば（ステップS 2 7）、処理を終了し、つぎのデジタル情報の受信がある場合は、ステップS 1の処理に戻る。

【0039】ついで、ステップS 2の処理で分類されたデジタル情報が、映像カラオケである場合は（ステップS 18）、受信したデジタル情報を、販売データ記憶手段6の映像カラオケデータベース6 4用に編集し（ステップS 19）、デジタル情報書込手段4 cにより、販売データ記憶手段6の映像カラオケデータベース6 4に書き込み（ステップS 20）、つづいて試視聴データ記憶手段5の映像カラオケデータベース5 4用に編集し（ステップS 21）、デジタル情報書込手段4 cにより、試視聴データ記憶手段5の映像カラオケデータベース5 4に、上記同様に圧縮して又は圧縮しないで書き込み（ステップS 22）、デジタル情報の受信が終了していれば（ステップS 2 7）、処理を終了し、つぎのデジタル情報の受信がある場合は、ステップS 1の処理に戻る。

【0040】さらに、ステップS 2の処理で分類されたデジタル情報が、上記した音楽、映画、テレビ放映内容、映像カラオケの何れでもない場合は、受信したデジタル情報を、販売データ記憶手段6の無分類データベース6 5用として編集し（ステップS 23）、デジタル情報書込手段4 cにより、販売データ記憶手段6の無分類データベース6 5に書き込み（ステップS 24）、つづいて試視聴データ記憶手段5の無分類データベース5 5用として編集し（ステップS 25）、デジタル情報書込手段4 cにより、試視聴データ記憶手段5の無分類データベース5 5に圧縮して又は圧縮しないで書き込む（ステップS 26）。ここで、デジタル情報の受信が終了していれば（ステップS 2 7）、処理を終了し、つぎのデジタル情報の受信がある場合は、ステップS 1の処理に戻る。

【0041】図9、図10は、タッチパネル式入力手段9に表示されたメニュー画面から音楽や映画、TV放映内容の試視聴の選択と、それらのデジタル情報の選択を受けて販売する様子のフローチャートである。まず、音楽のデジタル情報を購入しようとする顧客や、映画、TV放映内容のデジタル情報を購入しようとする顧客は、デジタル情報を販売する当店舗へ入り、タッチパネル式入力手段9が設けられた試視聴購入選択手段8へ行く。

【0042】タッチパネル式入力手段9には、デジタル情報の選択メニュー等からなるメインメニューが表示されている（ステップS 28）。このメニュー画面において、表示された終了ボタンが、触手して入力されたか否かの判定を行い（ステップS 29）、終了する場合は、ステップS 63の処理を行い、終了しない場合は、試視聴購入選択があるか否かの判定を行い（ステップS 30）、つぎの試視聴購入選択処理を行う。試視聴購入選択処理（ステップS 31）は、前記タッチパネル式入力手段9に、試視聴・購入選択のメニュー画面が表示される（ステップS 32）。この試視聴・購入選択のメニュー画面には、例えば、「音楽」、「映画」、「TV放映内容」、「映像カラオケ」等の選択入力キーと、検索方法メニューとして、「ジャンルによる検索」、「アーティスト名による検索（ただし、映画の場合は主演俳優名、TV放映の場合は、主演俳優名、司会者等）」、「曲名による検索（映画、TV放映の場合は、題名）」等が表示され（ステップS 33）、これらの中から所望とする検索方法を選択して触手入力する（ステップS 34）。例えば、「音楽」の「ジャンルによる検索」の場合は、予め「J-POP」、「CDシングル」、「Rock/Pop」、「Jazz」、「Classical」、「映画音楽」、「TV、CF song」、「クリスマス」、「ウェディング」等が表示され、これらの中から所望とするジャンルを選択して触手入力する。

【0043】検索方法が選択されると、検索ワード入力の画面が表示される（ステップS 35）。例えば、「音

楽」の「アーティスト名による検索」や「映画」の「題名」による検索の場合は、画面に50音の触手入力キーや、アルファベット、数字の触手入力キーが表示される。また、特にクラシック音楽においては、「指揮者」、「楽団」、「楽器別」、「演奏者」等が検索ワードとなる。さらに、「単語」による検索の場合は、例えば、「朝」、「夕」、「夜」、「春」、「夏」、「秋」、「冬」、「海」、「山」、「雨」、「雪」、「愛」、「青春」等が検索ワードとなり、これらが含まれる予め記憶された歌詞またはタイトルのデジタル情報から検索する。これら表示された触手入力キーから、検索ワードとして、例えば、「M」「I」「S」「I」「A」と、アーティスト名を入力する（ステップS36）。入力した検索ワードでよければ（ステップS37）、つぎの処理を行い、再入力の必要があれば、ステップS32の処理に戻る。

【0044】入力した検索ワードを試視聴購入選択データとしてタッチパネル式入力手段9から店舗サーバー4に送信する（ステップS38）。店舗サーバー4の試視聴購入選択データ送受信手段4dが、この試視聴購入選択データを受信して（ステップS39）、試視聴データ検索転送手段4eにより試視聴データ記憶手段5を検索し（ステップS40）、この検索結果を前記タッチパネル式入力手段9に送信する（ステップS41）。検索結果が転送されたタッチパネル式入力手段9には、検索結果が表示される（ステップS42）。例えば、アーティスト名が「MISIA」の場合は、シングル盤として「つつみ込むように・・・」と「陽のあたる場所」が、アルバムとして「Mather Father Brother Sister」、ミニアルバムの「THE GLORY DAY」が検索結果として表示され、このなかから、所望とする曲あるいはアルバムを選択して触手入力する。つぎに、入力が終了したか否かの半定を行い（ステップS43）、選択した内容でよければつぎの処理を行い、違うアーティストの曲を選択する場合は、ステップS35の処理に戻る。

【0045】そして、選択した内容（曲、映画等）について、試視聴を行うか購入かの入力を行い（ステップS44）、試視聴のみの場合は（ステップS45）、該選択した内容を試視聴購入選択データとして店舗サーバー4に送信し（ステップS46）、これを店舗サーバー4の試視聴購入選択データ送受信手段4dが受信すると（ステップS47）、試視聴データ検索転送手段4eにより、試視聴データ記憶手段5を検索し（ステップS48）、検索したデジタル情報を試視聴手段11に送信する（ステップS49）。なお、入力手段としてタッチパネルを想定したが、これは顧客の発音を文字情報として入力する音声入力手段であってもよい。検索した結果が、複数あった場合には、ステップS42からステップS49の処理を繰り返して、特定の内容（曲、映画等）を選択する。そして、検索したそれぞれの内容につい

て、価格とその合計金額を表示する。すると、試視聴手段11としてのヘッドホンやHMDで試視聴が行うことができる。

【0046】一方、購入のみの場合は（ステップS50）、前記選択した購入するデジタル情報の内容（曲、映画、テレビ放映内容、映像カラオケ等）を記録する媒体が、CDをはじめ、MD、LD、ビデオテープ、カセットテープ等の何れであるかと、記録媒体を入れるケースの種類を選択する（ステップS51）。なお、記録媒体を選択しないで、その場でデジタル情報の視聴サービスを受ける態様で販売してもよい。記録媒体のケースは、四角のものが一般的であるが、特に誕生日や〇〇記念日用の場合は、部屋に飾ることができるように、予め用意したハート型、リーフ型、あるいは花型のものを選択することができるようにしてもよい。。このように、タッチパネル式入力手段9により、購入するデジタル情報が特定されると、それぞれのデジタル情報の価格と、編集料金、媒体代等の価格と、それらの合計金額を表示する。これら曲名や映画名等と記録媒体種類、顧客のオリジナル情報がある場合は、これらをオリジナル情報取込手段10から取り込んだものとを試視聴購入選択データとして店舗サーバー4に送信し（ステップS53）、これを店舗サーバー4が受信すると（ステップS54）、販売データ検索手段4gにより、販売データ記憶手段6を検索し（ステップS55）、検索したデジタル情報を販売データ編集手段4hで編集する（ステップS56）。

【0047】そして、編集されたデジタル情報、顧客のオリジナル情報は、これらを記録する媒体へ転送される（ステップS57）。次いで、タッチパネル式入力手段9で、選択内容（媒体、曲名、アーティスト名等）、編集内容、金額等の確認を行い（ステップS58）、選択内容（媒体、曲名、アーティスト名等）、編集内容、金額等が正しければ、このデジタル情報は、例えば、CD-R、MD、LD、DVD等の媒体の種類に応じて当該媒体に書き込みを行い（ステップS59）、それぞれの媒体にあったジャケット、ラベル、歌詞カード、解説等の印刷をプリンタ等の印刷手段12で行い（ステップS60）、購入選択データをキャッシャー14に送信する（ステップS61）。デジタル情報が書き込まれた媒体と、印刷されたジャケット、ラベル等を所定のケースに収容して、提供物たる商品とする（ステップS62）。

【0048】このとき、ジャケットやラベル等の印刷は、前記デジタル情報編集手段4hで前記記録媒体を入れるケースに形状に合わせて編集され、予め記憶されている型の用紙に、例えば、ハート型はハート型に、リーフ型はリーフ型、花型は花型に印刷される。また、ジャケットの一部にプライベート印刷領域を設け、オリジナル情報取込手段10であるスキャナ10bによりスキャンした写真を印刷してもよいし、小型カメラ10cで

撮影した写真を、アーティストとの合成写真として印刷するようにしてもよい。

【0049】そして、前記タッチパネル式入力手段9で選択入力した曲や映画等のデジタル情報を、試視聴して購入する場合は、前記ステップS45からステップS49の処理と、前記ステップS50からステップS62の処理を同時に行い、所望のデジタル情報の試視聴を行っている間に、そのデジタル情報が媒体に記憶されてラベルやジャケットが印刷されるとこれらがケースに収容される。また、キャッシュ14では、選択がされたか否かの半定を行い（ステップS63）、選択があった場合は、会計を行い（ステップS64）、選択品がある場合は商品を渡す（ステップS65）。

【0050】図11は、デジタルコンテンツの加工販売システムによる店舗内の様子を示した斜視図であり、例えば、店内に設置された複数の試視聴購入選択手段8に備え付けられた椅子等に座ってくつろぎながら、試視聴手段11によりデジタル情報の試視聴、デジタル情報を媒体に記録して購入することができる。そして、試視聴購入選択手段8からの選択は、その選択の合計金額が該試視聴購入選択手段8のタッチパネル式入力手段9に表示されるとともに、会計カウンタ14aに設置されたキャッシュ14に送信されて会計が行える。このように、音楽、映画、テレビ放映内容、映像カラオケ等のデジタルコンテンツを販売するにあたり、陳列棚に代えて、デジタル情報として試視聴データ記憶手段、販売データ記憶手段に記憶しておくことで、狭いスペースにおいて様々なデジタル情報を販売できる。

【0051】つぎに、上述のデジタルコンテンツの加工販売システム1を利用し、購入時の待ち時間で、コーヒー等を楽しめるカフェテリア方式の第2の実施の形態について説明する。上述したようなデジタルコンテンツの加工販売を行う店舗において、その店舗内の一部に、カフェテリアと、このカフェテリアで飲食する飲食品を提供するキッチンエリアが設けられている。図12は、本発明に係るカフェテリア方式のデジタルコンテンツの加工販売システムの構成図であり、上記した第1の実施の形態と同様に、デジタル情報供給元21、22、23から配信されるデジタル情報を、本部サーバー3を介して店舗サーバー4で受信し、試視聴データ記憶手段5、販売データ記憶手段6に記憶し、試視聴購入選択手段8のタッチパネル式入力手段9から、試視聴や購入選択を行う。図12中、15は、キッチンエリアに配置され、前記店舗サーバー4に接続された飲食選択管理手段、16は、前記飲食選択管理手段が有する飲食データ記憶手段である。

【0052】上記第一の実施の形態と同様の試視聴購入選択手段8は、タッチパネル式入力手段9を有し、カフェテリアに複数配置され、試視聴や購入選択を選択入力するとともに飲食品の選択を行うものである。すなわ

ち、このタッチパネル式入力手段9に表示された上述のメインメニューに、試視聴購入選択と飲食選択の選択画面を表示し、飲食選択が選択されると飲食選択メニューが表示され、このメニューから所望とする飲食品を選択入力する。また、上述した店舗サーバー4は、顧客からの飲食選択を受信し、飲食選択管理手段15に送信するとともに、キャッシュ14へ、顧客に販売するデジタル情報選択と飲食選択品と、それらの価格からなる試視聴購入選択データを転送する。

【0053】飲食選択管理手段15は、キッチンエリアに配置され、前記タッチパネル式入力手段9から入力された飲食選択データとして受信し、ディスプレイ装置やプリンタ、あるいは音声で出力して、キッチンの店員に提示するものであり、飲食選択品を顧客に渡すとともに、該飲食選択済みのデータをキャッシュ14に転送する。飲食データ記憶手段16は、例えば、ハードディスク等であり、該カフェテリアに提供する飲食品の名称とその価格が記憶されており、前記店舗サーバー4を介して前記タッチパネル式入力手段9に飲食メニューとして表示されるものである。この飲食データ記憶手段16には、前記タッチパネル式入力手段9に表示された飲食メニューから選択入力された飲食選択データが記憶されており、顧客に飲食品を渡して前記キャッシュ14へ転送した後、選択済みの飲食選択データとして書き換えられる。なお、該キッチンエリアに別のキャッシュ（図示外）を配置し、飲食選択品を渡すときに、その飲食品の会計を行えるようにしてもよい。

【0054】図13は、メニュー画面から飲食品を選択し、購入する様子のフローチャートである。デジタル情報を購入しようとする顧客は、当該システムの店舗に入り、前記試視聴購入選択手段8に行くと、タッチパネル式入力手段9にメインメニューが表示される（ステップS66）。メインメニュー画面において、終了されたか否かの判定を行い（ステップS67）、終了が選択された場合には、ステップS77の処理を行い、飲食選択メニューが選択された場合には、つぎの処理を行う。

【0055】飲食選択メニューが選択されると、タッチパネル式入力手段9に飲食品の種類とその価格からなるメニューが、例えば、「コーヒー・・・¥200」、「カフェ・オレ・・・¥250」、「オレンジジュース・・・¥200」、「コーラ・・・¥200」、・・・、等と、「ハンバーガー・・・¥250」、「ケーキ・・・¥250」、「フライドポテト・・・¥200」、・・・、等が表示され（ステップS68）、これらから所望とする飲食品を選択して触手入力する（ステップS69）。何種類かの飲食選択を行う場合には、ステップS69の処理を繰り返し、選択が終了した場合は、画面に表示された「終了」を触手入力すると（ステップS70）、確認のため、選択した飲食品と金額、およびその合計金額がタッチパネル式入力手段9に表示さ

れる（ステップS71）。そして、選択した飲食選択内容に変更がある場合には、ステップS69からやり直し、選択した飲食選択内容でなければ、つぎの処理を行う（ステップS72）。

【0056】つぎに、前記選択された飲食品を、飲食注文データとして店舗サーバー4に送信し（ステップS73）、これを店舗サーバー4の試視聴購入選択データ送受信手段4dが受信すると（ステップS74）、受信した飲食注文データを、キッチンエリアに設けられた飲食選択管理手段15に送信する（ステップS75）。例えば、キッチンエリアに複数のディスプレイ装置（図示外）が配置されている場合には、「1番」のタッチパネル式入力手段9から、1999年1月25日15時30分に、「オレンジジュース」が1つと、「ハンバーガ」が1つの選択が表示され、つぎに「3番」のタッチパネル式入力手段9から、1999年1月25日15時40分に、「アイスカフェオレ」が1つと、「ケーキ」が1つの選択が表示され、「2番」のタッチパネル式入力手段9から、1999年1月25日15時45分に、「コーラ」が1つと、「フライポテト」が1つの選択が表示され、選択があった順に飲食品を用意して顧客に渡すと、その飲食分の試視聴購入選択データを選択済みとしてキャッシュ14に送信する（ステップS76）。そして、所定時間経過後、顧客がキャッシュ14へ行くと、キャッシュ14では、試視聴購入選択があったか否かの判定を行い（ステップS77）、選択があった場合は、その会計を行い（ステップS78）、選択がなかった場合には、処理を終了する。

【0057】このように、デジタル情報を試視聴や購入する際に、所望とするデジタル情報を媒体に記録したり、この媒体を収容するケースに装備されるジャケットの印刷や歌詞カード、解説カード等の印刷が行われて、顧客への提供物が作成されるまでの待ち時間に、前述した試視聴と、簡単な飲食品を楽しみながら待つことができる。

【0058】なお、上記実施の形態では、顧客のオリジナル情報取込手段を、カセットテープリーダー、スキャナ、小型カメラとして説明したが、デジタルカメラやビデオカメラと接続線で接続するためのジャックロとしてもよく、映像や音を取り込むものであればその方法や装置は特に限定しない。なお、上記実施の形態では、デジタル情報を音楽、映画、テレビ放映内容、映像カラオケ等の各データベースに記憶して検索するものとして説明したが、検索を行う時に音楽、映画、テレビ放映内容、映像カラオケをインデックスや、識別コードを付加して行うようにしてもよい。また、本発明のデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、会員カードを発行し、会員の来店回数や、商品の購入金額に応じて特典とする会員システムを組み込んでよい。なお、上記実施の形態では、デジタル情報を媒体に記録して販売するデ

ジタルコンテンツの加工販売システムとして説明したが、デジタル情報を媒体に記録する際に、所定期間が経過すると、記録内容が取り出せないロックキー、ロックコードを付加して記録し、デジタル情報のみのレンタルとしてもよい。

【0059】

【発明の効果】以上説明したように、本発明のデジタルコンテンツの加工販売システムによると、顧客が所望とするデジタル情報を、その場で媒体に記録して加工販売、またはレンタルできるため、多くの種類の商品の在庫を抱える必要がなくなり、これに伴って、在庫を保管する保管場所が不要となる。また、店内に配置された棚の所定場所に、商品を陳列する必要がなくなるため、棚卸し等を行う必要がなくなり、従業員や経営者の作業量が軽減される。

【0060】さらに、従来のように広い陳列場所が不要となるため、小規模な店舗でもデジタル情報の販売やレンタルを行うことができ、また、不要となった陳列場所をカフェテリアとして利用することができる。また、デジタル情報が記録された媒体の種類の多様化にあわせて、所望とするデジタル情報を、顧客の有する再生機器にあわせた記録媒体に記録して販売できる。

【0061】さらに、その場でデジタル情報を選択して媒体に記録するため、複数のデジタル情報を、好みに合わせて顧客のオリジナル盤として編集記録でき、その場で撮影した顧客自身の写真や、顧客が持参したカセットテープ等に録音された声や写真等の情報を顧客のオリジナル情報として取り込むことができるため、プレゼントや記念品に活用できる。購入しようとするデジタル情報は、試視聴して確認した後購入できるため、タイトル等が「あやふや」でも所望とするものが購入できる。顧客への提供物としての商品を作成している間、デジタル情報の試視聴を行いながら飲食できるため、待ち時間が有効に使うことができ、また、待ち時間に他のデジタル情報を試視聴できるため、顧客のデジタル情報の購入意欲を促すことができる。

【0062】また、本発明のデジタルコンテンツの加工販売システムによると、デジタル情報をその場で媒体に記録して貸し出すようにしたため、複数のレンタル品を陳列、保管する必要がなくなり、さらに、そのレンタルショップが有するレンタル品の数に限りがないため、「貸し出し中」で顧客が借りられなくなるのが防止できる。特に、デジタルコンテンツをダウンロード技術が発達してきた今日においては、旧来のいわゆるレコード店、CD販売店等は、その業態を変更しなけねばならない状況にあり、最終的には、デジタルコンテンツの個人に対するダウンロード販売の業態に行きつくこととなっても、本発明は、そのような業態変換が完全に遂行されるまでの若干の間、旧来のレコード店、CD店の業態維持に寄与でき、業態変換に伴う軟着陸を可能とする。

また、店舗サーバを設けたので、大量に安定的にコンテンツ情報を受信でき、高価な通信回線環境でも対応できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムの概略構成図である。

【図2】本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムのサーバーの内部構成図である。

【図3】本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、デジタルコンテンツである音楽のデジタル情報を記憶した音楽データベースのデータ構成図である。

【図4】本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、デジタルコンテンツである映画のデジタル情報を記憶した映画データベースのデータ構成図である。

【図5】本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、デジタルコンテンツであるテレビ放映内容のデジタル情報を記憶したテレビ放映内容データベースのデータ構成図である。

【図6】本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、デジタルコンテンツである映像カラオケのデジタル情報を記憶した映像カラオケデータベースのデータ構成図である。

【図7】本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムの試視聴購入選択手段の構成斜視図である。

【図8】本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、デジタル情報配給元から配信される音楽、映画、テレビ放映内容等のデジタルコンテンツからなるデジタル情報を、試視聴データ記憶手段と販売データ記憶手段に記憶する様子のフローチャートである。

【図9】本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、メニュー画面から音楽

や映画、TV放映内容の試視聴と、それらのデジタル情報を販売する様子のフローチャートである。

【図10】本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、メニュー画面から音楽や映画、TV放映内容の試視聴と、それらのデジタル情報を販売する様子のフローチャートである。

【図11】本発明の一実施の形態に係るデジタルコンテンツの加工販売システムによる店舗内の様子を示した斜視図である。

【図12】本発明の第2の実施の形態に係るカフェテリア方式のデジタルコンテンツの加工販売システムの概略構成図である。

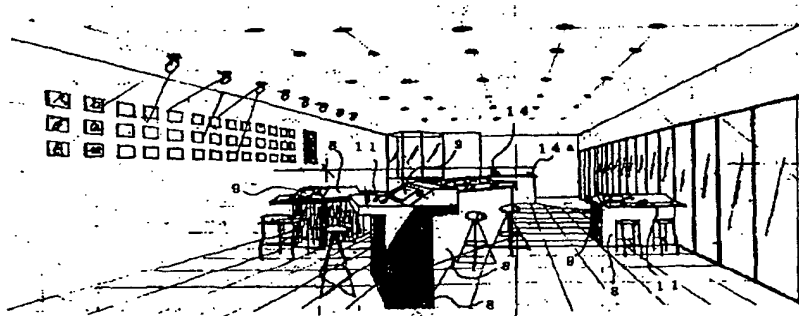
【図13】本発明の第2の実施の形態に係るカフェテリア方式のデジタルコンテンツの加工販売システムにおいて、メニュー画面から飲食選択を行う様子のフローチャートである。

【図14】従来のレコードショップ（CDショップ）等の店舗内の様子を示した斜視図である。

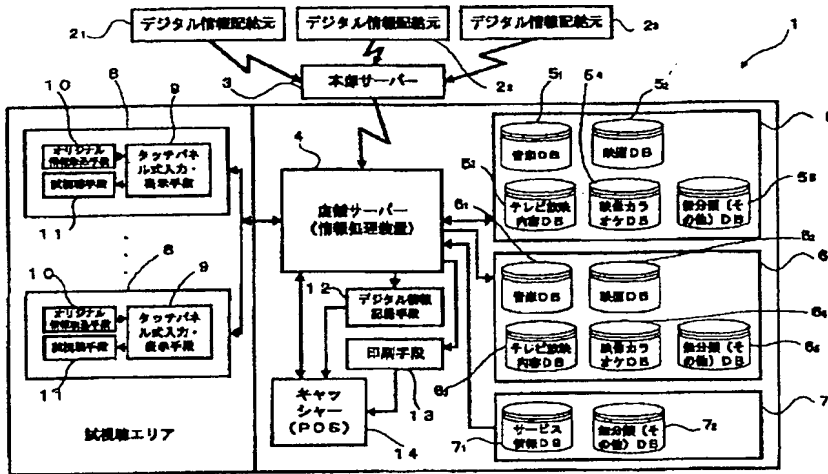
【符号の説明】

- 1・・・デジタルコンテンツの加工販売システム
- 21、22、23・・・デジタル情報配給元
- 3・・・本部サーバー
- 4・・・店舗サーバー
- 5・・・試視聴データ記憶手段
- 6・・・販売データ記憶手段
- 7・・・サービス情報データベース
- 8・・・試視聴購入選択手段
- 9・・・タッチパネル式入力手段
- 10・・・オリジナル情報取込手段
- 11・・・試視聴手段
- 12・・・デジタル情報記録手段
- 13・・・印刷手段
- 14・・・キャッシャー
- 15・・・飲食選択管理手段
- 16・・・飲食データ記憶手段

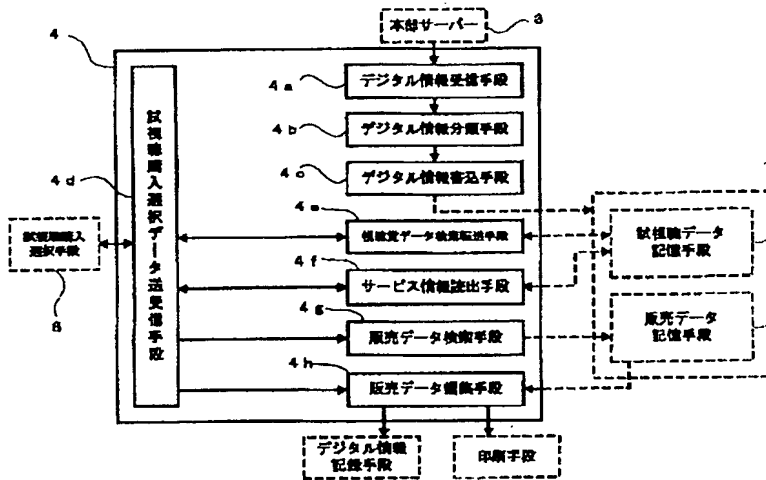
【図11】



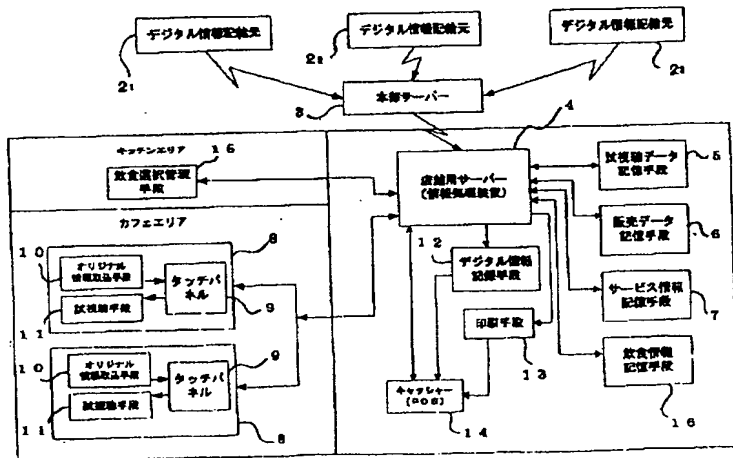
【図1】



【図2】



【図12】



【図3】

音楽データベース

(a)

デジタルコンテンツ配給元名	
ジャンルコード	ジャンル名
タイトルコード	タイトル
全曲名	
アーティストコード	アーティスト名
作曲者名	編曲者名
作詞者名	演奏者名
楽団名	指揮者
楽器種類	
所要時間	
全曲データ	
発売日	
価格	
その他	

(b)

デジタルコンテンツ配給元名	
ジャンルコード	ジャンル名
タイトルコード	タイトル
全曲名	
アーティストコード	アーティスト名
作曲者名	編曲者名
作詞者名	演奏者名
楽団名	指揮者
楽器種類	
所要時間	
全曲データ	
ジャケット画像データ	
ラベルテキストデータ	
ラベル画像データ	
歌詞カードテキストデータ	
解説テキストデータ	
アーティストの写真データ	
アーティストの生声データ	
発売日	
価格	
その他	

【図 4】

映画データベース			
(a)		(b)	
デジタルコンテンツ配給元名		デジタルコンテンツ配給元名	
ジャンルコード	ジャンル名	ジャンルコード	ジャンル名
タイトルコード	タイトル	タイトルコード	タイトル
監督名	主演俳優1	監督名	主演俳優1
主演俳優2	主演俳優3	主演俳優2	主演俳優3
	音楽 タイトルコード	原作名	音楽 タイトルコード
所要時間		所要時間	
映画データ (CM版)		映画データ (原画)	
発売日		映画データ (吹き替え版)	
価格		ポスター画像データ	
その他		ジャケット画像データ	
		ラベルテキストデータ	
		ラベル画像データ	
		解説テキストデータ	
		発売日	
		価格	
		その他	

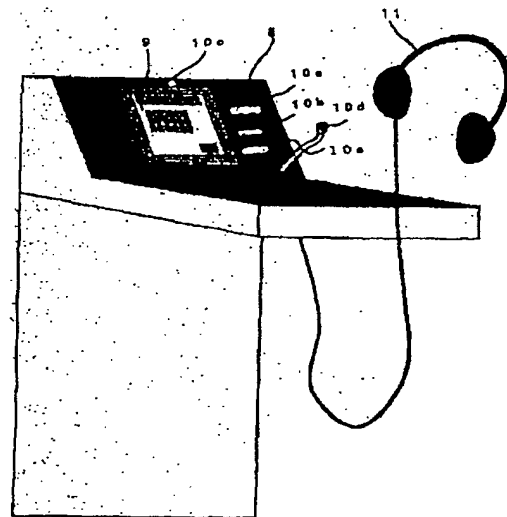
【図 5】

テレビ放送内容データベース			
(a)		(b)	
デジタルコンテンツ配給元名		デジタルコンテンツ配給元名	
ジャンルコード	ジャンル名	ジャンルコード	ジャンル名
タイトルコード	タイトル	タイトルコード	タイトル
出演者1	出演者2	出演者1	出演者2
出演者3	脚本家名	出演者3	脚本家名
音楽タイトルコード		音楽タイトルコード	
所要時間		所要時間	
テレビ放送内容データ (予告版)		テレビ放送内容データ (原画)	
ポスター画像データ		テレビ放送内容データ (吹き替え版)	
放送日時		ジャケット画像データ	
価格		ラベルテキストデータ	
その他		ラベル画像データ	
		解説テキストデータ	
		放送日時	
		価格	
		その他	

【図 6】

映像カラオケデータベース			
(a)		(b)	
デジタルコンテンツ配給元名		デジタルコンテンツ配給元名	
ジャンルコード	ジャンル名	ジャンルコード	ジャンル名
タイトルコード	タイトル	タイトルコード	タイトル
原アーティスト		原アーティスト	
所要時間		所要時間	
カラオケ映像音声データ		カラオケ映像音声データ	
価格		歌詞テキストデータ	
その他		ジャケット画像データ	
		ラベルテキストデータ	
		ラベル画像データ	
		価格	
		その他	

【図 7】



```

graph TD
    START([START]) --> S1[デジタルコンパ  
ンを受理]
    S1 --> S2[受理したデジタル  
コンパンを分割  
する]
    S2 --> S3{音源か}
    S3 -- Yes --> S4[販売データ記録  
手段の音源口  
に接続する]
    S4 --> S5[販売データ記録  
手段の音源口  
に書き込む]
    S5 --> S6[試験データ記録  
手段の映像口  
に接続する]
    S6 --> S7[試験データ記録  
手段の映像口  
に接続して書  
き込む]
    S7 --> S8{映像か}
    S8 -- No --> S13{VTR記録  
中心}
    S8 -- Yes --> S9[販売データ記録  
手段の映像口  
に接続する]
    S9 --> S10[販売データ記録  
手段の映像口  
に書き込む]
    S10 --> S11[試験データ記録  
手段の映像口  
に接続する]
    S11 --> S12[試験データ記録  
手段の映像口  
に接続して書  
き込む]
    S12 --> S13
    S13 -- No --> S14{低価格  
タイプか}
    S13 -- Yes --> S15[販売データ記録  
手段の映像口  
に接続する]
    S15 --> S16[試験データ記録  
手段の映像口  
に接続して書  
き込む]
    S16 --> S17[試験データ記録  
手段の映像口  
に接続する]
    S17 --> S18[試験データ記録  
手段の映像口  
に接続して書  
き込む]
    S18 --> S19{低価格  
タイプか}
    S19 -- No --> S20[販売データ記録  
手段の映像口  
に接続する]
    S20 --> S21[試験データ記録  
手段の映像口  
に接続して書  
き込む]
    S21 --> S22[試験データ記録  
手段の映像口  
に接続する]
    S22 --> S23[試験データ記録  
手段の映像口  
に接続して書  
き込む]
    S23 --> S24{低価格  
タイプか}
    S24 -- No --> S25[販売データ記録  
手段の映像口  
に接続する]
    S25 --> S26[試験データ記録  
手段の映像口  
に接続して書  
き込む]
    S26 --> S27{映像終了}
    S27 -- No --> S13
    S27 -- Yes --> END([END])
  
```

```

graph TD
    START([START]) --> S28[S28: タブレット端末に  
メインメニューを表示]
    S28 --> S29{S29: 入力ありか}
    S29 -- Yes --> S53{S53: 数値があったか?}
    S29 -- No --> S30{S30: 試読増読入?}
    S30 -- Yes --> S31[S31: 試読増読入処理]
    S31 --> S29
    S30 -- No --> S53
    S53 -- Yes --> S54[S54: 会費を行う]
    S53 -- No --> S55[S55: 読入数がある場合はC  
D、MD等を表示]
    S54 --> S55
    S55 --> END([END])
  
```

Figure 1 is a flowchart illustrating the main menu display process. The process begins at a START terminal, leading to step S28: "タブレット端末にメインメニューを表示" (Display main menu on tablet terminal). From S28, the flow proceeds to decision S29: "入力ありか" (Input received?). If the answer is "Yes", it proceeds to decision S53: "数値があったか?" (Was there a numerical value?). If the answer to S53 is "Yes", it proceeds to step S54: "会費を行う" (Perform fee payment). If the answer to S53 is "No", it proceeds to step S55: "読入数がある場合はC D、MD等を表示" (If there is a reading count, display C, D, MD, etc.). If the answer to S29 is "No", it proceeds to decision S30: "試読増読入?" (Trial reading increase?). If the answer to S30 is "Yes", it proceeds to step S31: "試読増読入処理" (Trial reading increase processing), which then loops back to S29. If the answer to S30 is "No", it proceeds directly to S53. After S54, the flow proceeds to S55. Finally, the process ends at the END terminal.

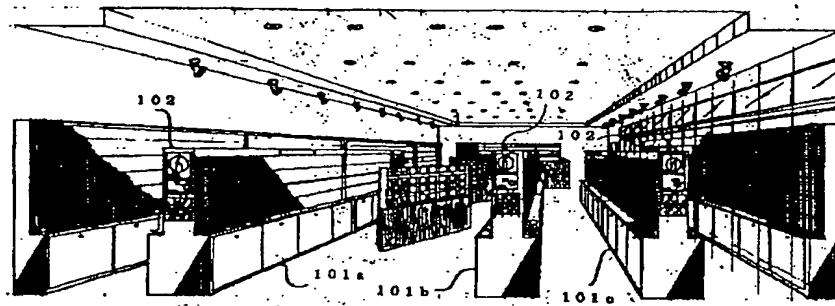
```

graph TD
    Start([START]) --> S32[S32 タッチパネルに試験題  
題入メニューを表示]
    S32 --> S33[S33 検索方法メニュー表示]
    S33 --> S34[S34 検索方法を選択]
    S34 --> S35[S35 検索ワードの  
入力画面を表示]
    S35 --> S36[S36 検索ワード入力]
    S36 --> S37{OK?}
    S37 -- No --> S32
    S37 -- Yes --> S38[S38 試験データを試験サ  
ーに送信]
    S38 --> S39[S39 虚構サーバーが試験題  
データを受信]
    S39 --> S40[S40 試験データ処理手続  
検索]
    S40 --> S41[S41 検索結果をタッチパネル  
に返送]
    S41 --> S42[S42 検索結果を表示]
    S42 --> S43{入力終了か}
    S43 -- No --> S44[S44 試験題を再入力かを  
入力]
    S44 --> S32
    S43 -- Yes --> S45{試験結果か}
    S45 -- No --> S46[S46 選択データ選別]
    S46 --> S47[S47 選択データ受信]
    S47 --> S48[S48 試験題データ記憶手段  
検索]
    S48 --> S49[S49 指定したプログラム検索を  
タッチパネルに返送]
    S49 --> S50(( ))
    S50 --> S51{開入か}
    S51 -- No --> S45
    S51 -- Yes --> S52[S52 媒体の選択]
    S52 --> S53[S53 開入時の命令値を受信]
    S53 --> S54[S54 選択データ選別]
    S54 --> S55[S55 選択データ受信]
    S55 --> S56[S56 圧力データ記憶手段  
検索]
    S56 --> S57[S57 デジタル値記憶手段]
    S57 --> S58[S58 デジタル値受信処理]
    S58 --> S59[S59 選択データ受信]
    S59 --> S60[S60 媒体に書き込む]
    S60 --> S61[S61 プロセッサ・コントロールの印刷]
    S61 --> S62[S62 選択データを命令チ  
ャーに返送]
    S62 --> S63[S63 画面を表示]
    S63 --> S45
    S45 --> Exit([EXIT])
  
```

```

graph TD
    START([START]) --> S66[タッチパネルに  
メインメニューを表示]
    S66 --> S67{入力終了か}
    S67 -- No --> S68[タッチパネルに飲食  
注文メニューを表示]
    S67 -- Yes --> S77
    S68 --> S69[飲食品を選択]
    S69 --> S70{選択終了か}
    S70 -- No --> S68
    S70 -- Yes --> S71[飲食選択の確認表示]
    S71 --> S72{OK?}
    S72 -- No --> S68
    S72 -- Yes --> S73[飲食品の選択データを  
店側用サーバーに送信]
    S73 --> S74[選択データを  
会計サーバーが受信]
    S74 --> S75[飲食品の選択データを  
飲食店管理者端末へ  
送信]
    S75 --> S76[飲食店管理者端末から飲  
食品の選択データを  
キャッシュへ送信]
    S76 --> S77
    S77{選択があったか?}
    S77 -- No --> S67
    S77 -- Yes --> S78[会計を行う]
    S78 --> END([END])
  
```

【図14】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.⁷

識別記号

F I

テマコード* (参考)

G 0 6 F 15/40

3 7 0 G

15/403

3 1 0 A

F ターム (参考) 5B049 BB11 CC02 CC05 CC36 DD01
 DD02 DD05 EE05 EE07 FF02
 FF03 FF04 FF06 FF09 GG01
 GG04 GG07
 5B075 KK03 KK07 KK13 KK33 KK43
 KK54 KK68 MM04 ND03 ND08
 ND12 ND14 ND16 ND18 ND23
 NK04 NK13 NR03 NR12 PP03
 PP13 PP30 PQ02 PQ03 PQ04
 PQ05 UU40
 5D108 BA04 BA11 BA39